

授業概要

会社企業を規制する会社法について、株式会社を中心に概説する。

授業計画

第1回	会社の種類
第2回	株式会社の設立
第3回	設立関与者の責任
第4回	株式の意義、種類株式
第5回	株式の譲渡
第6回	自己株式
第7回	募集株式の発行
第8回	募集株式の発行の瑕疵
第9回	株主総会の権限と招集
第10回	株主総会の決議と瑕疵
第11回	取締役、取締役会
第12回	取締役の義務
第13回	取締役の会社に対する責任
第14回	会計参与、監査役、監査役会、会計監査人、委員会設置会社
第15回	合併、会社分割、株式交換・株式移転
第16回	定期試験

到達目標

株式会社の設立、構成単位、資金調達、運営機関について理解することを講義の目標とする。

履修上の注意

プロジェクターで映写した内容をノートに書き写してもらい、講義担当者が口頭による説明をする。書き写す分量は少なくないかもしれないが、講義内容を理解するためには必要な作業である。従って講義には必ず出席すること。

予習復習

受講の前に教科書などで予習すること。

評価方法

定期試験の成績により評価する。

テキスト

近藤光男編『現代商法入門（第9版）』有斐閣